



SCIENCE & TECHNOLOGY

清和工業株式会社

会社案内

SEIWA INDUSTRY CO., LTD Company Profile

創造への挑戦

弊社は、創業以来「ユーザーニーズに即応した製品づくり」を第一に考えています。

信頼・誠実・迅速をモットーに、常に「提案型企業」として創意工夫してきました。

おかげさまで、各種粉体輸送機、集塵機、逆浸透限濾過装置のメーカーとしての基盤を築き、さらに、激しく変化する時代の潮流を先取りし日々技術革新に取り組んでいます。

現在、地球環境にまつわる諸問題が山積しています。オゾン層の破壊、酸性雨、温暖化などは私たちの暮らしに無関係ではありません。そして、その解決には高度で複合的な技術が必要です。

弊社は、これまでに培ってきた技術力と積極的な開発力で環境を守るための装置をはじめ、様々な産業用機械、装置、機器を提供してまいります。設計から製作・据付まで一貫したサービスはお客様にご満足いただけると確信しています。

地球の、環境の、企業の、街の、そして人々のニーズに応えるために、私たちは挑戦し続けます。

SCIENCE

TECHNOLOGY

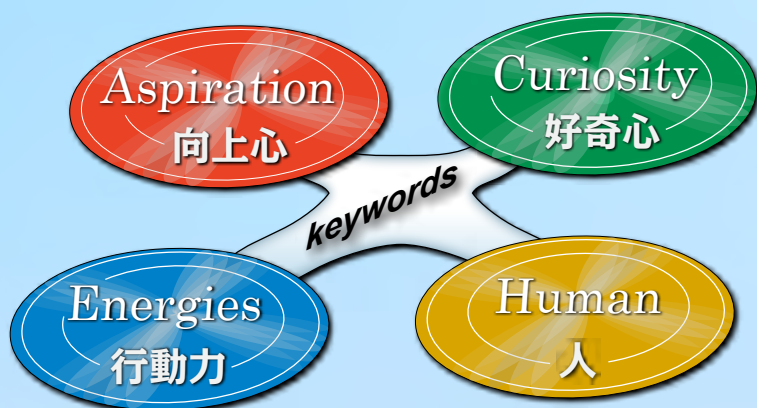


私たちは時代のニーズに

創造力で

応え続けます

**SEIWA
INDUSTRY
CO., LTD**



清和工業はこの4つをキーワードとし、
バランスを保ちながら社会に貢献します。



製品紹介

Product introduction

逆浸透膜装置および限外濾過膜装置

膜法による分離・凝縮・精製・除菌装置です。浸透膜装置および限外濾過装置は、膜メーカーのダイセン・メンブレン・システムズ株式会社の技術代行をしています。さらに、弊社独自のシステムを取り入れ、食品、ミネラルウォーター、原子力、中水道処理、し尿処理、排水処理など、様々な分野において数多くの実績があります。

また、膜装置のほか、ステンレス製タンク・配管および PVC 配管の設計から製作までを手掛けています。

● 逆浸透膜装置 (RO システム)



排水高度処理用 RO 装置

産業の発展に伴い、工業用水の需要の高まりはとどまるところを知りません。併せて工業廃水の規制への対応も必要になります。

製品を生産するためには多くの工業用水が必要となり、工業排水も多量に発生します。

用水の確保と排水の処理、コストを無視できないこれらの問題に、水のリサイクル・排水基準、スペースの有効利用、ランニングコストの軽減などに私たちが長年積み重ねてきた経験と実績が多種多様な対応を可能にしました。



多様なニーズにお応えするオリジナル商品

● 複床式純水製造装置



● 限外濾過膜装置 (UF システム)

都市部への人口集中に伴い、生活排水による公共水域の汚染が社会問題となってきました。

弊社の UF 装置は、いわゆるコミュニティープラント事業に数々の実績があります。

また、河川水、工業用水の除濁・除菌して浄化するシステムとしての UF 装置も標準化しており、多様な用途に対応可能です。



ミネラルウォーター精製UF装置



簡易水道用UF装置



地下水除濁UF装置



地下水除濁UF装置

製品紹介

Product introduction

粉体関連機器

粉体の貯蔵・定量切出・搬送・積込までを単品機器からシステムエンジニアリングまで提供します。

●エアースライドコンベア

粉体の大量輸送のスペシャリストです。



エアースライド関連機器

■エアースライド式カットゲート
(電動式・空動式・手動式)



手動式
カットゲート

■エアースライドでの流量調整装置
(手動式、ダンパモータ)



流量調整ダンパ

■エアースライドの中間排出機器



サイドジスチャージ



空動式
ダブルカットゲート

多様なニーズにお応えするオリジナル商品

エアースライドコンベアとは

一般に粉体にエアを通して、粉体粒子間の凝集力が極めて少なくなり、粉体は液体のように流動します。エアースライドコンベアは、この現象を利用し、 $2^{\circ} \sim 8^{\circ}$ 程度のわずかな勾配に設置されたケース内を重力によって、粉体を輸送する装置です。

主な用途

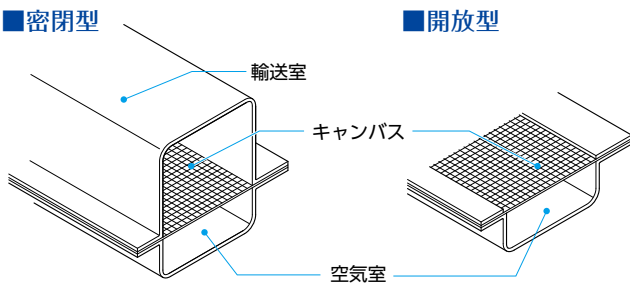
- ・ 貯蔵サイロ内からのスムーズな排出 (OPEN 型エアースライド)
- ・ 粉体の転送設備 (CLOSE 型エアースライド)
- ・ 粉体の大量の船積装置 (AS シップローダー)
- ・ セメントタンカー船

特長

1. 構造が極めて簡単であり、しかも可動部分がないため、騒音、故障もなく、保守運転、取扱いが簡単である。
2. 少量低圧 (400 ~ 2,000m/mAq) の空気で、大量の粉体輸送が出来るため、他の輸送機に比べ、設備費の僅少が計れる。
3. 完全密閉のため、粉体の飛散がなく、極めて衛生的。しかも、粉体の分離にセパレーターが不要である。
4. カーブ輸送とラインの分岐が可能。しかも流動化のエアによる粉体の加熱、冷却、乾燥が可能である。
5. 輸送トラフが、全部充満しても、機器は過負荷にならない。この時、排出口側から充満されたものは、排出口側のつまりが解消すると、それに従って自然に輸送ができる。
6. タンクからの排出、バラ輸送用貨車の排出、セメントタンカーの船艙からの排出に用いるなど、用途が広い。

※輸送対象物は、空気によって流動化される粉体に限られる。粒度の大きい粒体では、空気が粒子間を通り抜けて流動化されず、また、水分の多い粉体では、付着性の為流動化が不可能であり、いずれも取扱うことができない。

基本構造



エアースライド 用途例



製品紹介

Product introduction

粉体関連機器 つづき

●スクリュウコンベア



粉体を機械的に搬送します。
(耐腐食対応のステンレス製、食品対応のサニタリー製)

●ロータリースクリーン



粉体内の異物除去機です。
粉体を水平輸送しながら異物を金網などで除去します。
(目詰まり防止装置、ハンマーリング機構搭載)

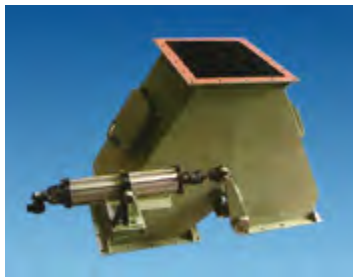
●ロータリーフィーダ



粉体などの定量排出装置です。
(耐腐食対応のステンレス製、食品対応のサニタリー製)



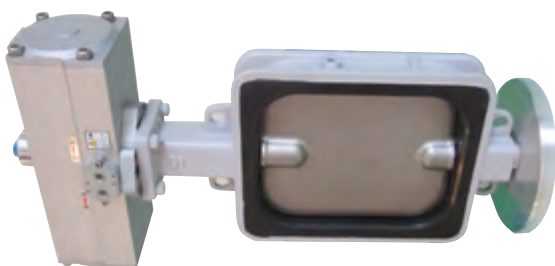
●二股ダンパ



シュートなどで粉体などを振り分ける機器です。
(ロータリー式、振子式、羽子板式)



●水密角型バタフライバルブ



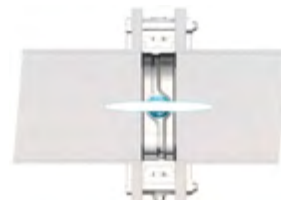
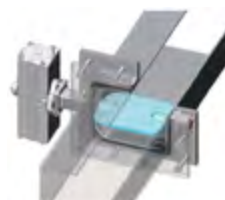
既設のスライドゲート弁との交換も可能です！

粉体輸送船のホールド抜き出しゲート用 (ダメスタ対応)

セメント、フライアッシュなどの粉体輸送払出弁

水密性が高くダメスタ対応に適切です。
角型にすることにより粉体通過面積を広く確保します。

■配管例



多様なニーズにお応えするオリジナル商品

施工例

●船積設備 (シップローダー)



●セメント船



会社概要

Company Profile

組織・概要

商号：清和工業株式会社

所在地：〒551-0023

大阪市大正区鶴町2丁目5番39号

TEL：06-6554-3191(代)

FAX：06-6554-3197

URL：<https://osa-seiwa.jp>

設立：1963年3月23日

資本金：2,200万円

代表者：坂本 芳美（サカモト ヨシミ）

許認可：機械器具設置工事業管工事業
大阪府知事許可第35726号

営業品目：セメント出荷設備周辺機器、
灰処理設備周辺機器、
一般産業用生産設備
逆浸透膜装置（ROシステム）及び
限外濾過膜装置（UFシステム）の
設計・製作・据付・販売

取引銀行：りそな銀行 桜川支店
関西みらい銀行 大正通支店
尼崎信用金庫 大国町支店



三菱UFJ銀行 大正橋支店
北おおさか信用金庫 十三営業部



沿革

- 昭和 20 年 10 月
終戦後南区難波新地にて、柴清三郎が柴商会を創立。
鉄鋼機械部品の販売を始める。鈴木合金株式会社、大阪セメント株式会社と取引開始。
- 昭和 24 年 10 月
清和美業株式会社設立。柴清三郎、代表取締役に就任。
- 昭和 38 年 3 月
製造部門として清和工業株式会社を設立し、紡績用ステンレスパイプ、継手などの製作を開始。
- 昭和 39 年 10 月
セメント生産用輸送機、集塵機器の設計・製作を開始。
- 昭和 42 年 4 月
清和美業株式会社、清和工業株式会社と合併。
- 昭和 44 年 11 月
大正区鶴町に新社屋新築。清和工業株式会社として本社・工場を集結。
- 昭和 47 年 7 月
ダイセル化学工業株式会社ご指定、逆浸透限外濾過膜装置の設計・製作・据付を開始。
- 昭和 49 年 1 月
代表取締役 柴清三郎死去にともない、柴政一が代表取締役社長に就任。
- 昭和 55 年 1 月
エアースライドコンベアおよび各種コンベア、周辺機器を川崎重工業株式会社・他各セメント会社・プラントメーカーに、商社を通じ各社ブランドにて納入。
- 昭和 63 年 4 月
ダイセル化学工業株式会社、技術業務代行の指定を受ける。
- 平成 3 年 10 月
当本社 2 階増改築、事務所移設。
- 平成 4 年 3 月
クリーンルームを新設。
- 平成 5 年 9 月
八木哲が代表取締役社長に就任。
- 平成 14 年 11 月
オゾン污水处理装置（HOR システム）特許申請
- 平成 21 年 10 月
當銘勲が代表取締役社長に就任。
- 平成 30 年 2 月
梅村晃が代表取締役社長に就任。
- 令和 2 年 11 月
坂本芳美が代表取締役社長に就任。

主要取引先

- 株式会社 IHI (五十音順)
- 宇部興産海運株式会社
株式会社エア・ガシズ・テクノス
エスオーエンジニアリング株式会社
オルガノ株式会社
川崎エンジニアリング株式会社
川崎重工業株式会社
河野プラント工事株式会社
株式会社神戸製鋼所
興和江守株式会社
山和興産株式会社
J-POWER ジェネレーションサービス株式会社
株式会社神鋼環境ソリューション
住友大阪セメント株式会社
住友重機械工業株式会社
株式会社ダイセル
ダイセン・メンブレン・システムズ株式会社
太平洋セメント株式会社
大窯汽船株式会社
千代田化工建設株式会社
株式会社デイ・シイ
株式会社ティーネットジャパン
デンカエンジニアリング株式会社
日本フィルター株式会社
橋本興業株式会社
日立造船株式会社
株式会社フソウ
三菱重工業株式会社
株式会社ムラタ
株式会社守谷商会
UBE 株式会社
UBE マシナリー株式会社
四電エンジニアリング株式会社



清和工業株式会社

SEIWA INDUSTRY CO., LTD